



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東 福

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社
コード番号 9656 URL <http://www.greenland.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 江里口俊文
(氏名) 寺田尚文

TEL 0968-66-2111

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日

平成28年9月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	3,111	△13.0	△105	—	△114	—	△86	—
27年12月期第2四半期	3,577	△2.3	51	△16.7	38	12.6	14	△26.7

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 △149百万円 (—%) 27年12月期第2四半期 45百万円 (190.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	△8.35	—
27年12月期第2四半期	1.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第2四半期	21,548	10,461	48.5	1,012.01
27年12月期	21,816	10,693	49.0	1,034.46

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 10,461百万円 27年12月期 10,693百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	3.00	—	8.00	11.00
28年12月期	—	3.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	△9.3	260	△47.8	220	△53.2	130	△53.7	12.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期2Q	10,346,683 株	27年12月期	10,346,683 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

28年12月期2Q	9,253 株	27年12月期	9,253 株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期2Q	10,337,430 株	27年12月期2Q	10,337,507 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用に当たっては、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、3月までは九州の遊園地及び北海道のホテルで売上高が増加し好調に推移したものの、4月に発生した熊本地震による高速道路をはじめとした交通アクセスの大幅な規制や余震を警戒した旅行の手控えにより、集客の最重要期間であるゴールデンウィーク期間の個人客が大幅に減少し、相次ぐ学校団体・海外客のキャンセルも相まって、九州の遊園地、ホテル、ゴルフの利用者数が減少したため、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,111,807千円（前年同期比13.0%減）となりました。

利益面でも、さまざまな分野において経費の見直しを進めてまいりましたが、売上高減少の影響が大きく、営業損失は105,907千円（前年同期は営業利益51,109千円）、経常損失は114,393千円（前年同期は経常利益38,508千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は86,307千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益14,563千円）となりました。

	当第2四半期 連結累計期間 (千円)	前第2四半期 連結累計期間 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
売上高	3,111,807	3,577,868	△466,061	△13.0
営業利益又は営業損失(△)	△105,907	51,109	△157,016	—
経常利益又は経常損失(△)	△114,393	38,508	△152,902	—
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△86,307	14,563	△100,871	—

報告セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 遊園地セグメント

九州の遊園地は、新規アトラクションの導入、イルミネーション設備の拡充、年間フリーパス等の新商品の造りが奏功し、開園50周年記念花火大会開催日をはじめ春休み期間の集客が堅調で、3月までは好調に推移しましたが、熊本地震発生以後は、高速道路をはじめとした交通アクセスの大幅な規制や余震を警戒した旅行の手控え、学校団体等のキャンセルが影響し、低調に推移しました。

北海道におきましては、スキー場は好調で前年同期の売上高を上回りましたものの、遊園地はゴールデンウィーク期間中の悪天候が影響し、低調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比355,104千円減収(△19.0%)の1,510,113千円となり、セグメント利益は前年同期比96,859千円減益(△67.8%)の45,957千円となりました。

② ゴルフセグメント

3ゴルフ場におきましては、熊本地震の余震を警戒した国内客および韓国を中心とした海外客の手控えが影響したことに加え、韓国での会員権販売が低調に推移したことから、当セグメントの売上高は前年同期比56,647千円減収(△10.9%)の463,898千円となり、セグメント損失は5,648千円（前年同期はセグメント利益27,179千円）となりました。

③ ホテルセグメント

北海道のホテルは、宿泊・宴会が好調で前年同期の売上高を上回りましたものの、九州のホテルでは、熊本地震発生以後、海外客を含む予約のキャンセルにより宿泊・料飲が減少したこと、また宴会の手控えが影響したことから、当セグメントの売上高は前年同期比68,183千円減収(△6.7%)の951,612千円となり、セグメント損失は前年同期比35,941千円損失増の53,648千円となりました。

④ 不動産セグメント

不動産セグメントにおきましては、土地賃貸収入は前年同期比2,057千円減収(△2.7%)の74,369千円となりましたが、売上原価の減少により、セグメント利益は前年同期比3,513千円増益(+7.9%)の47,851千円となりました。

⑤ 土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントにおきましては、土木工事の受注が好調に推移し、売上高は前年同期比15,931千円増収(+16.6%)の111,812千円となり、セグメント利益は前年同期比10,372千円増益(+210.1%)の15,310千円となりました。

(注)セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っており、上記の全てのセグメント利益合計49,822千円より、各報告セグメントに配賦していない一般管理費を含む調整額155,730千円を差し引いた△105,907千円が当第2四半期連結累計期間の営業損失となります。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

流動資産は、499,858千円（前連結会計年度末比179,279千円減少）となりました。主な要因は、現金及び預金で156,326千円、受取手形及び売掛金で72,291千円減少したことによるものであります。

② 固定資産

固定資産は、21,048,337千円（前連結会計年度末比89,202千円減少）となりました。主な要因は投資有価証券で92,904千円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

流動負債は、4,080,100千円（前連結会計年度末比481,823千円減少）となりました。主な要因は未払金で132,594千円、未払法人税等で122,307千円、短期借入金で101,485千円、買掛金で46,090千円、営業未払金で43,576千円減少したことによるものであります。

④ 固定負債

固定負債は、7,006,464千円（前連結会計年度末比444,351千円増加）となりました。主な要因は長期預り金で34,300千円減少したものの、長期借入金で515,267千円増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

純資産は、10,461,630千円（前連結会計年度末比232,010千円減少）となりました。主な要因は利益剰余金で169,007千円、その他有価証券差額金が63,003千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の業績予想につきましては、平成28年6月23日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の経済情勢の変化や事業運営におけるさまざまな状況変化によって、予想の数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結累計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を表示させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	282,597	126,271
受取手形及び売掛金	190,647	118,356
商品及び製品	39,748	39,486
原材料及び貯蔵品	60,443	56,503
販売用不動産	7,130	7,130
繰延税金資産	18,386	54,726
その他	83,888	101,318
貸倒引当金	△3,704	△3,934
流動資産合計	679,138	499,858
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,211,735	4,196,373
機械装置及び運搬具(純額)	606,924	575,970
土地	15,065,615	15,061,445
その他(純額)	196,298	230,739
有形固定資産合計	20,080,573	20,064,530
無形固定資産		
その他	227,276	237,691
無形固定資産合計	227,276	237,691
投資その他の資産		
投資有価証券	357,113	264,208
繰延税金資産	302,944	303,824
その他	170,732	179,182
貸倒引当金	△1,100	△1,100
投資その他の資産合計	829,689	746,115
固定資産合計	21,137,539	21,048,337
資産合計	21,816,678	21,548,196

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	94,270	48,179
営業未払金	103,916	60,339
短期借入金	3,649,500	3,548,015
未払金	384,251	251,657
未払法人税等	141,593	19,285
その他	188,393	152,624
流動負債合計	4,561,924	4,080,100
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	3,218,138	3,733,405
長期預り金	3,007,442	2,973,142
退職給付に係る負債	7,543	7,797
その他	227,988	192,119
固定負債合計	6,561,112	7,006,464
負債合計	11,123,037	11,086,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,180,101	4,180,101
資本剰余金	4,767,834	4,767,834
利益剰余金	1,660,530	1,491,523
自己株式	△3,033	△3,033
株主資本合計	10,605,432	10,436,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,208	25,205
その他の包括利益累計額合計	88,208	25,205
純資産合計	10,693,641	10,461,630
負債純資産合計	21,816,678	21,548,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	3,577,868	3,111,807
売上原価	3,230,153	2,928,059
売上総利益	347,715	183,748
販売費及び一般管理費	296,606	289,656
営業利益又は営業損失(△)	51,109	△105,907
営業外収益		
受取利息	14	16
受取配当金	3,396	3,490
受取賃貸料	2,831	3,097
受取保険金	—	10,670
補助金収入	10,642	—
雑収入	2,855	3,293
営業外収益合計	19,739	20,568
営業外費用		
支払利息	31,517	28,531
雑損失	821	522
営業外費用合計	32,339	29,054
経常利益又は経常損失(△)	38,508	△114,393
特別利益		
固定資産売却益	790	4,299
受取保険金	—	7,538
特別利益合計	790	11,837
特別損失		
固定資産除売却損	2,532	2,664
固定資産圧縮損	—	7,010
特別損失合計	2,532	9,675
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	36,767	△112,230
法人税、住民税及び事業税	22,211	6,790
法人税等調整額	△8	△32,713
法人税等合計	22,203	△25,923
四半期純利益又は四半期純損失(△)	14,563	△86,307
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	14,563	△86,307

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	14,563	△86,307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,387	△63,003
その他の包括利益合計	31,387	△63,003
四半期包括利益	45,951	△149,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,951	△149,310
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	36,767	△112,230
減価償却費	211,086	204,890
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△726	△10,403
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△559	254
貸倒引当金の増減額(△は減少)	522	230
受取利息及び受取配当金	△3,410	△3,507
支払利息	31,712	28,847
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△12
受取保険金	—	△10,670
固定資産除売却損益(△は益)	1,741	△1,635
売上債権の増減額(△は増加)	38,895	64,783
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,503	4,202
仕入債務の増減額(△は減少)	△35,482	△89,667
未払金の増減額(△は減少)	△12,782	△11,205
未払消費税等の増減額(△は減少)	△63,376	△9,720
その他	56,055	△33,531
小計	245,938	20,624
利息及び配当金の受取額	3,410	3,507
利息の支払額	△32,691	△28,655
保険金の受取額	—	10,670
法人税等の支払額	△23,534	△133,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	193,122	△127,215
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△283,544	△306,846
有形固定資産の売却による収入	790	4,300
無形固定資産の取得による支出	—	△14,700
投資有価証券の売却による収入	—	112
貸付金の回収による収入	400	—
その他	220	△521
投資活動によるキャッシュ・フロー	△282,133	△317,655
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	60,000	△140,000
長期借入れによる収入	700,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△761,651	△746,218
長期預り金の受入による収入	900	—
長期預り金の返還による支出	△64,449	△34,300
リース債務の返済による支出	△7,851	△8,507
社債の発行による収入	100,000	—
自己株式の取得による支出	△22	—
配当金の支払額	△51,754	△82,429
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,828	288,544
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△113,839	△156,325
現金及び現金同等物の期首残高	273,610	282,597
現金及び現金同等物の四半期末残高	159,770	126,271

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,865,217	520,546	1,019,796	76,427	95,880	3,577,868	—	3,577,868
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,517	5,636	12,930	3,674	3,573	27,333	△27,333	—
計	1,866,735	526,182	1,032,727	80,102	99,454	3,605,201	△27,333	3,577,868
セグメント利益又は損失(△)	142,817	27,179	△17,706	44,338	4,937	201,565	△150,456	51,109

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△150,675千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,510,113	463,898	951,612	74,369	111,812	3,111,807	—	3,111,807
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,316	5,418	12,176	5,675	4,510	29,097	△29,097	—
計	1,511,429	469,317	963,788	80,045	116,323	3,140,905	△29,097	3,111,807
セグメント利益又は損失(△)	45,957	△5,648	△53,648	47,851	15,310	49,822	△155,730	△105,907

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△156,043千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。